



9月26日 中庭にてたき火
焼きマシュマロや焼きイモに舌鼓!

photo by 中澤 仁 大白川ダム

- 一 … 仁医会 業務執行役員
ごあいさつ
- 二 … 季節の健康献立
鶏肉と大豆のきのこあんかけ
- 三 … 永年勤続表彰者紹介
- 四 … 地域支援部紹介
- 五 … JSN 取り組み発表会

仁医会

特定医療法人

秋の夜長
ゆっくり
読書も
いいですね

仁医会の
詳しくは▼

JSN 代表
特定医療法人仁医会
理事長 中澤 信

湿度を
保って風邪を
予防しましょう!

秋の味覚は
楽しみだねえ

美味しく
食べて
運動ね

中澤 仁

せんねん村の
詳しくは▼

社会福祉法人

せんねん村

- 01 … 特別養護老人ホーム
せんねん村施設長
ごあいさつ
せんねんの一枚
- 02 … 先輩職員インタビュー
- 03 … イベント紹介
せんねん村夏祭り
- 04 … せんねん村風の盆
実習生受け入れ
- 05 … JSN 取り組み発表会

ごあいさつ

■ 移りかわる季節

皆さま いかがお過ごしでしょうか。
今年の夏も酷暑でしたが、彼岸を過ぎると不思議と秋めいてまいります。

『暑さ寒さも彼岸まで。』と母がよく言っていました。彼岸花も時を知っており、かならず春彼岸と秋彼岸に花を咲かせます。今年のお盆は久しぶりに、多くの方が親戚の方と集まれたのではないのでしょうか。

せんねん村でも長らく多目的ホールを使っての面会としていましたが、6月末からお部屋までご家族にお入りいただく形に戻りました。コロナ前は生活をご覧いただきながらご家族とともに日々の悩みを解決していましたが、ここ数年はその機会は奪われていました。面会が希薄になることで村人さんだけでなく、わたしたち職員にも影響がありました。再びこうして

特別養護老人ホームせんねん村
施設長 阪部 寿子

会えるのはいいな
部屋で家族に



対面で囲む空間は、互いの繋がりを確かに感じられるものであるように思います。

今年度からは両法人とも職員のサークル活動などを補助し、関係づくり・仲間づくりを応援しています。これからも職員一同頑張っておりますので、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

素敵な笑顔撮りました!

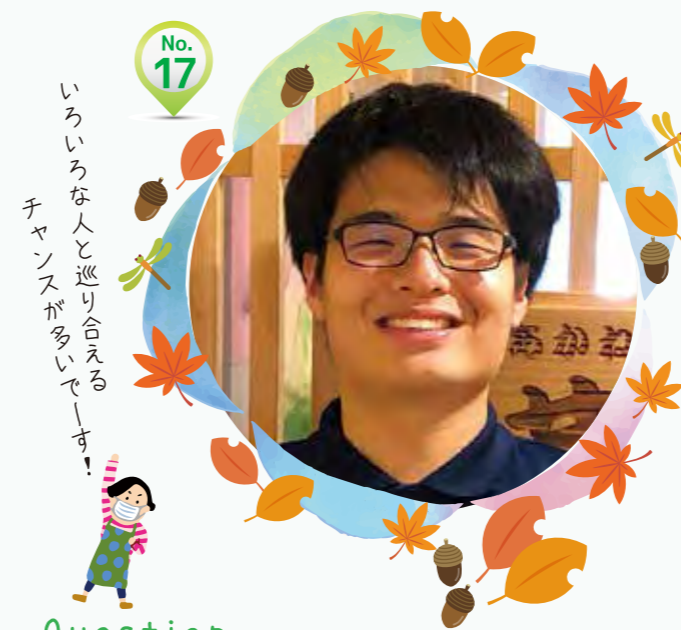


■ せんねんの一枚

連日各所で花火大会が行われる中、せんねん村矢曾根でも夕涼み会と称して花火大会を行いました。今年は感染対策が緩和されたこともあり、飲み物や甘味を片手に観覧していただきました。手持ち花火の火を隣の方と分け合ったり、職員扮する花火師による打ち上げ花火を見て歓声を上げたり、「今日はソフトドリンクじゃなくてビールかな」などと、非日常的な時間を楽しく過ごしてみえました。

●● 先輩職員インタビュー

せんねん村で働く
職員の声をお届けします



いろいろな人と巡り合える
チャンスが多いです!

Question

- ① 私にとってのせんねん村とは
- ② 不安だったこと、どのように解決したか
- ③ 入職を考えている方へ



- ① 生活の大部分を占める重要な場所です。部署内では人との関わりを大切にし、社会人としての能力を高められるよう心がけています。せんねん村にはスポーツを通して多職種の方達と関われる同好会があります。同好会では普段関われない人と話ができ交流が広がります。現在はソフトボールのまとめ役として、どうしても人が集まって、みんなで楽しめるかを考えています。良好な人間関係を築くことでモチベーションが上がり、仕事も円滑に取り組めると思っています。
- ② 学生の頃に職場体験で介護の仕事にやりがいがあると思い目指しました。介護の

経験がなかったので、入社当時は仕事が覚えられただろうか、相談相手はできるだろうかと不安でした。同期の存在が大きく、プライベートでも親しくなり、仕事の相談をしたりアドバイスをもらうことができました。部署長が自分のことを見てくれていて、さりげない声かけがあり、話しやすい雰囲気でした。失敗することもありましたが、周囲の人に話すことによって、見方が変わり自分では気が付かないことに気が付ける時もありました。周囲に安心感を覚え、失敗のままにしないで再び挑戦することができました。



- ③ 優しく頼りになる先輩が多いです。信頼できる同期もいます。困ったらすぐに相談できて助けてくれます。新しいことへの挑戦に対しても背中を押してくれます。せんねん村には多くの方と関われるイベントがあるのも魅力です。みんなで力を合わせて達成できた時はストレス発散にもなりますし、自分の成長も感じられます。いろいろな人と巡り合えるチャンスが多いです。ぜひ入社して一緒に仕事を頑張り、スポーツやイベントを楽しみましょう。

(茜1丁目 入社5年目職員)

イベント紹介
せんねん村

4年ぶり開催！平口夏祭り！

2023年8月20日(日)に平口夏祭りが開催されました。

今回は村人さんと職員のみが参加するものとなりましたが、久しぶりの夏祭り開催に向けて実行委員会の打合せには力が入りました。4年ぶりの開催ということもあり、夏祭りに初参加の職員にどのように周知していったら良いか、規模はどのくらいにしたら良いのかなど課題がたくさんありました。一人一人が村人さんに楽しんでほしいという気持ちを大切にしながら、準備を進めていきました。



当日は村人さんも職員も浴衣や法被を着ました。女性の村人さんの中には髪飾りを付けられる方や、お化粧をされる方もいらっしゃり、せんねん村平口全体が「夏祭りを楽しむぞ!」という雰囲気になりました。

施設長の夏祭り開始の掛け声とともに炭坑節の曲が流れると、盆踊りが始まりました。職員は練習の成果を発揮して、ほぼ完璧に踊ることができました。村人さんも手をたたかれたり、体を動かされたり嬉しそうな表情で懐かしそうにされていました。



職員による、お菓子釣り・輪投げ・ジュース・綿菓子・揚げパン・みたらし団子・かき氷の屋台が出店されました。

輪投げは、的に輪が入るとベルが鳴り笑顔がこぼれ、とても盛り上がりました。食べ物は様々な食形態に対応する為、トロミがつけられる物にはつけて、飲み込みにくい村人さんが召し上がりやすいようにしました。綿菓子の美味しそうな甘い香りがただよう中、子どもの頃を思い出しながら過ごされている様子でした。

残暑厳しい日でしたが、活気があふれ大盛況となりました。

また皆さまをお招きして、一緒に楽しめる日がくることを心待ちにしております。



せんねん村

風の盆

8月6日(日)、せんねん村の菩提寺である養寿寺にて風の盆が執り行われました。

せんねん村では亡くられることを「風になる」と言います。

これは病気や怪我などの全ての苦痛から解き放たれ、風のように自由になれるという意味があります。ご住職にお経をあげていただき、穏やかに手を合わせながら風になられたご利用者を偲びました。皆さまとの大切な思い出はこれからもずっと私たちの心に残ります。

池のお地藏様



せんねん村

実習生受け入れ

せんねん村では、皆さまにより良い暮らしのお手伝いがおこなえるよう人材を育成することを支援しています。実習施設として協力し、ご利用者に寄り添ったケアを学べる場として、実習生を受け入れています。現場を通じて経験を積むことは、医療・介護に携わる者としての自覚を高める貴重な機会となります。すべての学生の皆さまの成長を期待します。

[受入対応職種]

- ・ 社会福祉士
- ・ 介護福祉士
- ・ 理学療法士
- ・ 看護師など





ご来場ありがとうございました

9月10日(日)、第6回 JSN 取組発表会が開催されました。「各職場にある小さな取り組みにスポットライトを当てる」というテーマで事前収録分を含めて27の演題発表がありました。

多彩な演目が披露されました

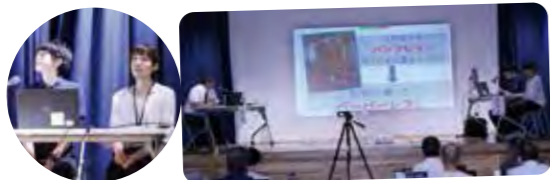
今年の演題は施設移転後の問題改善やデジタル化に向けた挑戦など、ご利用者だけではなく職員へ視点を向ける内容もあり多岐にわたりました。問題に対する意識を持ち、実際の現場での改善を目指して行った取り組みの成果を、十分に示すことができました。

来年も開催を予定しております!

多くの皆さまに支えられ、無事に取組発表会を終えることができましたことお礼申し上げます。次年度に関しては日程や場所は未定ではありますが開催を予定しております!

周辺事業所のパンフレット類の保管方法を変更しました
(地域支援部)

私たち相談員は日々、近隣の事業所の資料をさまざまな場面で活用しています。その資料の量は非常に多く、すべてを紙で保有すると膨大なスペースが必要になります。しかし、廃棄するわけにもいかず、やむを得ずそのまま保持していました。そんな現状の中、昨年の老健施設への移転で私たち地域支援部は同じ場所で働くことになり、「これはチャンス!この機会に何とかしよう!」と協力して取り組みが始まりました。現在も試行錯誤の最中ですが、発表会ではこれまでの成果を紹介することができました。



「選ばれるデイケア」を目指して
~新にお老人保健施設 彩り デイケア~
(通所事業部 老健デイケア課)

老健施設の移転を機に、デイケアの在り方や仕組みを見直しました。ご利用者が自主的な行動ができる環境を整える取り組みや、評価結果の可視化、認知症やパーキンソン病へ特化したプログラムの導入、情報共有と職種の連携の再強化などを通じて、具体的な目標を明確にし、安定した在宅生活の継続を支援しました。ご利用者とそのご家族が在宅生活に関する理解を深め、共に安心して持続的な生活を送るためのサポートを提供するとともに、ご利用者の活動の幅を広げ、社会参加を促進することによって、充実感ある生活や外部との交流を実現するサポートを行ってきたことを発表しました。



安心して話しかけやすい雰囲気づくり
(あいちりハビリテーション病院 リハケア部 こもれび課)

私たちがコミュニケーションを取る際、言葉だけを伝え合っているわけではなく、表情や視線などの非言語的コミュニケーションも活用しています。コロナ禍によるマスク着用や日常生活の制限が続いている状況から、患者様へのアンケート結果でも「どの職員にも話しかけやすい雰囲気ですか?」という項目が低かったため、安心して会話できる雰囲気を築くために、どのようなアプローチが重要かを勉強会で学ぶなどの取り組みを行いました。



イキイキ LIFE プロジェクト
~結果にコミット! 楽しく改善 認知症~
(せんねん村 デイサービスとみやま)

「達成感を感じながら、日々を楽しく過ごすこと」が、イキイキと彩り豊かなLifeにつながる...これは、ご利用者に対してのみに限らず、デイサービスとみやま職員が日々、大切にしていることです。その中でデイサービス職員として貢献できることは何かを皆で考え、2022年に「認知症改善」に向けたプロジェクトを開始しました。職員自身が学びを深め、ご利用者と共に取組み、発信する認知症改善プロジェクト。「結果にコミット!」をスローガンに掲げ、まさに現在進行形で展開している様々な取り組みを発表しました。



長時間保育の子どもたちが安心して過ごすために
(せんねん村 KIRARA 保育園)

今年は幼児が多いため、3歳児クラス、4.5歳児クラスに分かれて保育しています。乳児は2歳児クラス、0.1歳児クラスの2クラスに分けています。新入園児も多いため、入園時には不安で泣く子がたくさんいます。子育て経験豊富な保育士が一人ひとりの気持ちに寄り添いスキンシップを取りながら保護者の帰りを待っています。以前に比べ外国籍の子どもは少なくなりましたが、多国籍の子どもたちの触れ合いの場があること、子どもと保護者に安心して預けていただけるように、どんな生活をしているのかを紹介しました。



食べる幸せを届けたい
(せんねん村 フードサービス部)

外食を控えたり、大好きな旅行を我慢したり何かと自粛することが多くあった近年でした。フードサービス部の職員は、もともと食べることが大好きな職員がたくさんいます。そんな職員が、食べたいものをメニュー提案・試作し、月2回職員食として提供出来る場があります。せんねん村の職員からの反応もよく、フードサービス部の職員はとても励みになっています。



皆さん頑張ったワン!

素晴らしい発表が続きました、お疲れさまでした



あいちりハビリテーション病院 地域連携課

【回復期病床145床】

院内の調整及び地域の連携
や情報発信をしています

前方支援・看護師の仕事

急性期病院から治療を終え、リハビリ目的の患者様の転院までの調整及び入院前の家族面談などサポートを行います。転院後も安心してリハビリに励んでいたできるように、ご案内していきます。

看護師・保健師を目指す 学生さんが見学に来ました!!

名古屋医専の学生の病院施設見学を受入れました。回復期病院の機能や役割を知り、チーム医療の重要性を学んでいただきました。

新人紹介



吉田 さとみ
医療相談員
(2023年4月より)

福田 愛弓
医療相談員
(2023年4月より)



名古屋医専の学生の病院施設見学

あいちりハ ケアプランセンター



管理者の松下剛です
2022年の8月から管
理者になりました
よろしくお願ひします

「あいちりハケアプランセン
ターの特徴」は、あいちりハ

ピリテーション病院の入院患者様が退院後に介護保険を利用される際にご支援させていただく機会が多いです。もちろんそれ以外のケースもご支援させていただきます。岡崎や幸田に在住の方が比較的多いのが特徴です。

ケアマネジャーの仕事

要介護の認定を受け
た方が介護保険のサー
ビスを利用するために
は「ケアプラン」とい
う介護の計画書が必要
です。それを作成する
のがケアマネジャーの
お仕事です。ひとりひ
とりに合ったデイサー
ビスやお泊りの施設な
どをご案内し、そのサー
ビスが利用できるよう
に常に寄り添いご支援
させていただきます。



新人紹介



千田 志保
ケアマネジャー
(2023年4月より)

柵木 野珠子
ケアマネジャー
(2023年2月より)

新家 朝香
ケアマネジャー
(2022年10月より)

地域支援部です！

こんにちは！

お気軽にご相談ください！

にしお老人保健施設 彩り 施設相談課

介護老人保健施設

入所…100床
通所長時間…40名
通所短時間…午前午後各30名
老健の入所退所等利用の窓
口となります。

老健相談課の仕事

支援相談員と施設ケアマネ
ジャーで構成されます。
支援相談員は家族様への連
絡窓口という役割が主になり
ます。入所や退所の相談、契約
入所調整、他機関との連絡調
整などを行います。他職種
多分野の方々と関わりを持
つ仕事になります。



江夏 聖悟
施設相談員
(2023年1月より)



新人紹介

施設ケアマネジャーは日々
の生活の中でどのようなケ
アを行うのが良いのか計画
(ケアプラン)を立てる役割
が主になります。

あいさんケア マネセンター

「あいさんケアマネセンターの特
徴」は、介護保険が始まった年か
ら開設している事業所です。今年
で23年になりました。当事業所
は西尾市内の方を中心に「支援さ
せていただいておりますが、碧南市や
安城市の方も西尾にお近くのの方は
担当させていただきます。

4課合同での取り組みの紹介

パンフレットをデータ化
しました！

これまでご利用者に地域
の施設をご案内する際には
それぞれの施設のパンフ
レット(紙)を用いてご紹
介してました。その量はと
ても多くて管理が非常に大

変でした(場所も必要)

これを全部データ化する
事でとても便利になりました
！場所もすっきりしま
した！

いつでもどこでも簡単に
閲覧できます。パソコンは
もちろんスマートフォンで
も閲覧が可能です！

2023年度 永年勤続表彰者



松下 理紗
通所事業部老健デイケア課
介護福祉士

勤続
20年
表彰

この度は永年勤続に表彰して頂きありがとうございます。学生時代、保育の道を志し進学をしたものの「介護の仕事をしてみたい」という気持ちから導かれるように西尾老人保健施設へ入職、気が付けば人生の半分を仁医会とともに歩ませていただきました。新人時代は認知症ケアの現場に圧倒されました。新人時代は認知症ケアの現場に圧倒された驚きの連続でしたが、大変な中でもやりがいを感じ、皆さまに支えられ本日を迎えることができました。今後母として妻として仁医会の一員として歩みを止めず一層励んで参りたいと思っております。



飯田 光雄
あいちリハビリテーション病院
リハケア部 管理栄養士

勤続
20年
表彰

この度は永年勤続二十一年表彰して頂き、ありがとうございます。私が入職した頃、厨房は旧西尾老人保健施設の老健デイケアでした。一生懸命食事を作り、老健工レベーターで食事を運んでいたことを思い出します。それから、老健新館、あいちリハ、南館と引越しを続けました。一番の変化は、あいちリハビリテーション病院の開院です。回復期における栄養管理を学び、サービスを作っていく事は大変ではありません。しかし多職種横断したチームでの新しい事への挑戦はとても楽しいです。今後は「地域」を食で支えられる様に、J・S・N チームで学び、挑戦し続けたいと思っております。

- 【勤続15年表彰】
- 渡邊 和子 (介護福祉士)
 - 藤中 結希 (介護福祉士)
 - 齋藤 潤一 (看護師)
 - 鈴木 かよ子 (訪問介護員)
 - 犬塚 友子 (介護福祉士)
 - 三矢 祐香理 (事務職)
 - 鳥居 貴代美 (事務職)
 - 山下 正倫 (理学療法士)
 - 桑原 佐知子 (事務職)
 - 木佐貫 さゆり (看護助手)

- 【勤続20年表彰】
- 松下 理紗 (介護福祉士)
 - 飯田 光雄 (管理栄養士)
 - 鈴木 章子 (介護福祉士)
 - 山田 喜彦 (作業療法士)
 - 野呂 伸吾 (介護福祉士)
 - 小林 和樹 (事務職)

- 【勤続25年表彰】
- 鈴木 友子 (介護支援専門員)
 - 田中 竜子 (介護福祉士)
 - 阿部 明美 (看護師)
 - 三田 ひとみ (介護福祉士)

- 【勤続35年表彰】
- 鈴木 友子 (介護支援専門員)

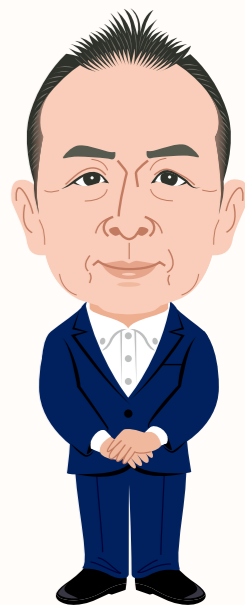
- 【勤続10年表彰】
- 宮下 聡之 (介護支援専門員)
 - 石川 理恵 (介護支援専門員)
 - 柴田 清美 (作業療法士)
 - 渡邊 藍子 (言語聴覚士)
 - 近藤 綾子 (言語聴覚士)
 - 松川 千賀子 (看護師)
 - 牧 真弓 (介護福祉士)
 - 鈴木 幸子 (介護福祉士)
 - 西浦 明美 (看護師)
 - 森川 愛子 (介護福祉士)
 - 調子 直輝 (理学療法士)
 - 岩瀬 隆宏 (作業療法士)
 - 鈴木 美穂 (看護師)
 - 笹谷 あゆほ (管理栄養士)
 - 壁谷 由美子 (調理師)
 - 江夏 聖悟 (社会福祉士)
 - 杉浦 麻美 (看護師)
 - 鈴木 寿弥 (作業療法士)
 - 棚田 麻理子 (歯科衛生士)
 - 兵藤 直美 (訪問看護師)
 - 牧野 智之 (介護福祉士)



ごあいさつ

マイナンバーカードの活用

特定医療法人 仁医会
業務執行役員 総務部 部長
高柳 隆章



Life Life Life With Community

暑い夏が終わり、過ごしやすいた秋が到来しました。多くの皆さまがコロナ禍前の日常を取り戻していることと思います。近年、マイナンバーカードの登録に関する社会的な議論が高まっています。誤登録が問題となっていますが、国や関係機関はこの問題への対応を真剣に進めており、今後の日常でさらなる利便性が期待されています。研修で厚生労働省の方の講演を聞く機会がありました。政府はマイナンバーカードと医療情報の連携を強化する方針を持っています。これが実現すれば、公衆衛生の観点から大きなメリットが期待できます。例えば、新型コロナウイルス感染症のような大規模な感染症が発生した際に、マイナンバーカードを活用して、感染者や接触者の情報を迅速かつ正確に把握することができ、感染拡大の防止や迅速な治療対応が可能となります。マイナンバーカードの取り組みは徐々に進んでいます。誤登録の問題解消とともに、より利便な社会となる事を願っています。

鶏肉と大豆のきのこあんかけ (4人分) 季節の健康献立!



- 【材料】
- 鶏ムネ肉 ……240g
 - しめじ ……80g (1/2個 石突をとってほぐす)
 - エリンギ ……80g (1本 短冊切り)
 - エノキ ……80g (1束 1/2)
 - 蒸大豆 ……40g
 - 人 参 ……80g (1/3本 短冊切り)
 - チンゲン菜 ……120g (1束 1/4カット)
- 【調味料】※1
- 出汁 …… 160cc
 - 酒 …… 大さじ1
 - 薄口醤油 大さじ2
 - みりん ……大さじ1
 - 片栗粉 ……8g (あんかけ用)
 - 卸生姜 …… 適宜
 - 塩・胡椒 …… 適宜
 - 小麦粉 …… 適宜 (鶏肉用)

- 【作り方】
- ①しめじから人参までの材料を※1の調味料で煮て餡を作り置く。
 - ②チンゲン菜を加熱し、飾り付ける。
 - ③鶏肉は削ぐように切り、塩・胡椒で下味をし、小麦粉を付けてフライパンで焼く。
 - ④大皿や銘々皿に③を盛り付け①の餡をかけて完成。

エネルギー
約 142kcal (1人分)

- たんぱく質 18.2g
- 脂質 ……1.7g
- 食物繊維 ……3.3g
- 塩 分 ……1.6g



夏の疲れを残していませんか? "秋バテ"で体調を崩す前に疲労回復のビタミンや身体を温める食品を摂りましょう。自立神経を整え、免疫力を高め直しましょう!

秋の恵みを楽しみましょう!!